

# にけーしよん

## 全国かまぼこ板の絵展覧会入賞!

西予市城川町のギャラリーしろかわで開かれている「第17回全国かまぼこ板の絵展覧会」で、優秀賞に城辺小学校2年生の田村綾乃さんの作品「お父さんのからしし」が選ばれました。そのほか、城辺小学校3年生の児島兼聖くんの作品「剣道がんばっています」が富永一朗名誉審査員長賞に選ばれるなど、合わせて本町から出品した4作品が入賞しました。おめでとうございます。



田村綾乃さん(左)と児島兼聖くん(右)

なお、田村さんと児島くんは、入会している城辺小放課後児童クラブの取り組みで応募したもので、他の児童の作品も審査の予選を通過した作品が多数ありました。作品は、12月4日までギャラリーしろかわに展示されています。

【入賞者は次のとおり。本町出品者のみ掲載】

優秀賞 田村綾乃

富永一朗名誉審査員長賞 児島兼聖

宇和島蒲鉾協同組合長賞 吉田幸稔

ポストのある風景フォトコンテスト

実行委員会委員長賞 村上 充



優秀賞「お父さんのからしし」



富永一朗名誉審査員長賞  
「剣道がんばっています」

## 8/7 人形劇「じごくのそうべえ」

御荘文化センターで、人形劇団ポポロによる人形劇「じごくのそうべえ」が開催され、小学生や保護者など約400名がコミカルな人形劇の世界を楽しみました。

地獄おくりになった軽業師のそうべえが、四人の仲間とともに得意技で立ち向かう楽しいお話で、上方落語の「地獄八景亡者戯(じごくばっけいもうじゃのたわむれ)」を題材にした落語絵本が原作です。ユーモラスなストーリーと舞台を所狭しと動き回る人形に、会場は子ども達の笑い声でいっぱいになりました。



## 本日!海日和!! 「月と太陽のランデブー(ツキヒガイ)」

9月12日は、中秋の名月ですね。満月は地球と月と太陽が一直線に並んだときにおこる壮大な宇宙のドラマです。その月と太陽を名前にもつ「ツキヒガイ(月日貝)」は、名前の通り美しい貝殻をしています。貝の表は夕日のような赤色、裏側は満月のような白色です。表と裏でこんなに色が違う貝もめずらしいものです。詩人の金子みすずは、ツキヒガイの美しさを情景豊かに表しています。

「月日貝」 金子みすず

西のお空は/あかね色、/あかいお日さま/海のなか。

東のお空/真珠いろ、/まるい、黄色い/お月さま。

日ぐれに落ちた/お日さまと、/夜明けに沈む/お月さま、

逢うたは深い海の底。

ある日/漁夫にひろわれた、/赤とうす黄の/月日貝。

『金子みすず童謡全集(JULA出版局)』より

(2010.8.1 瀬の浜 水深12m)環境省自然公園指導員 西尾知照



# 愛南こみゆ

7/16

## 街道灯籠祭り 愛南「酒蔵の道をゆく」



小西酒造の酒蔵を中心に蓮乗寺川周辺で、今年も街道灯籠祭り 愛南「酒蔵の道をゆく」が行われました。約400個の竹灯籠と松明で照らされた小西酒造の建物の前では「こども屋台」などが行われ、多くの家族連れが幻想的な灯籠の灯りと夏の風情を楽しみました。



7/17

## 一本松夏まつり

一本松商店街で恒例の「一本松夏まつり」が開催され、歩行者天国となった商店街には各種団体による出店が並び、餅まきや地元アマチュアバンドライブなどが行われました。また商店街近くの出雲大社一本松教会には、茅の束で作った大きな輪をくぐる「輪抜け」に多くの参詣者が訪れていました。今年から花火大会はなくなりましたが、夏の風物詩を楽しもうと浴衣姿の子ども達や家族連れで賑わっていました。

8/4

## 御荘病院夏祭り

御荘平山地区で恒例の「第25回御荘病院夏祭り」が開催され、浴衣姿の親子連れなど約千名の来場者で賑わいました。

会場では各種団体による物産販売や金魚すくい、射的ゲームなどが出店され、特設ステージでは、らくさぶろうさんを進行役に「浴衣美人&甚平美男コンテスト」「三瀬賢太マジックショー」「クイズ!3択でドン!」などの楽しい催しで盛り上がりました。フィナーレでは約200発の花火が打ち上げられ、御荘湾を鮮やかに照らし出していました。

